

12. 相撲競技実施要項

- 1 期 日 令和 2 年 7 月 18 日 (土) 11 : 00 ~ 11 : 45 計量 (個人戦)
12 : 00 ~ 監督会議
13 : 00 ~ 開会式
13 : 10 ~ 各階級の決勝戦まで
- 7 月 19 日 (日) 9 : 00 ~ 監督会議
10 : 00 ~ 団体戦リーグ
- 2 会 場 宇佐総合運動公園宇佐相撲場
- 3 競技規則 日本相撲連盟競技規則及び審判規定・全国高体連相撲専門部競技会規定による。
- 4 競技方法 (1) 団体戦は、参加校によるリーグ戦を行う。
(2) 個人戦の各階級はトーナメント方式で行う。但し参加人数によっては、リーグ戦を行う。
(3) 個人戦の計量は、申し込み階級体重の±2kgまで認め、それ以外は失格とする。
- 5 参加資格 「第68回大分県高等学校総合体育大会実施要項」の参加資格に準ずる。
- 6 参加制限 (1) 全国高体連参加資格及び同相撲専門部規定に準ずる。
(2) 団体戦の編成は、監督1名・選手7名以内とする。
(3) 個人戦の階級は下記の4階級とする。
① 無差別級 ② 80kg未満級 ③ 100kg未満級 ④ 100kg以上級
無差別級の3位までに入賞した選手は、他の階級に出場できない。
- 7 参加申込 (1) 申込書は大分県高体連ホームページから入手し、様式(No.12)により1部作成して、下記に郵送する。
(2) 申込締切日 令和2年6月24日(水) 必着
(3) 申 込 先 〒871-0004 中津市大字上如水145番地3
中津東高等学校内 恒賀 正則 宛て
*大会参加に際しては、本人及び保護者の参加同意書を提出すること。
- 8 諸 会 議 第1回専門委員会
令和 2 年 6 月 26 日 (金) 9 時 ~ 大分商業高等学校
- | | | | | | |
|---------|-------|------|----|--------|--------|
| 計量(個人戦) | (個人戦) | 令和2年 | 7月 | 18日(土) | 11:00~ |
| 監督会議 | (個人戦) | 令和2年 | 7月 | 18日(土) | 12:00~ |
| 監督会議 | (団体戦) | 令和2年 | 7月 | 19日(日) | 9:00~ |
- 9 感染症等
の対策 (1) 感染症等の対策については、別紙に掲げる留意事項を遵守すること。
(2) 競技中の傷病などの緊急時の対応については、救急体制に従って行動すること。

感染症等の対策に関する留意事項について

相撲競技専門部

1 全競技共通事項

- (1) 生徒の参加については、参加同意書を提出すること。
- (2) 気温が高い中ででの大会であること及び運動不足が考えられるため、突発的な傷病等に十分留意すること。熱中症予防のため、こまめな水分補給をすること。
- (3) 生徒に発熱など風邪の症状が見られる時は参加を見合わせ、自宅で休養させること。
- (4) 会場内に入る生徒（競技中以外）・競技役員・補助員・引率者・観客等は、必ずマスクを装着すること。ただし、熱中症予防の観点で、屋外で人と十分な距離（2m以上）を確保できる場合はマスクを外すこと。また、屋内でも息苦しさを感じた時は、換気や人と十分な距離を保つなどの配慮をした上でマスクを外すこと。
- (5) 会場の各所に液体石鹸や手指消毒液を備えているので、こまめな手洗いや消毒をすること。
- (6) 同チーム内での飲料水等の回し飲みやタオルやコップ等の共用はしないこと。
- (7) 競技に使用する共用の用具（ボール等）については、専門部で消毒を行うが、チーム内の用具は各指導者が責任をもって消毒すること。
- (8) 競技会場内では、競技専門部（係員）の指示や誘導に従うこと。
- (9) 競技会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、競技専門部及び県高体連事務局に対して速やかに報告すること。

2 相撲競技における3密（密閉、密接、密集）の回避対策

【大会本部】

- ・来場者（保護者・一般客等）に、氏名・連絡先・住所・連絡先（電話番号）を求める。
- ・競技会場では、大型扇風機を活用して空気が流れるようこまめに換気を行う。
- ・更衣室は、利用時間や利用人数を制限し、更衣一覧表(学校別表)により一度に人が集まらないようにする。
- ・練習会場や会議室においても窓を開扉し、大型扇風機を活用して、空気が流れるようこまめに換気を行う。
- ・競技役員、補助員等の座席は、できるだけ2mの距離を確保する。
- ・会場内の人数を減らすために、試合の順序等により、会場への入場時間を定める。
- ・試合終了後は、速やかに次チームと入れ替わるように指示する。
- ・主催者で消毒液を用意し、会場内に設置する。（別紙会場レイアウト）
- ・会場内のトイレに液体せっけん消毒液を設置する。
- ・会場内で人との接触を減らすために、選手、役員、観客等の導線を区分する。
- ・ベンチ内は、密にならないように座席を2メートル確保する。
- ・試合開始・終了時の挨拶は握手をせずに礼のみを行う。
- ・試合終了後は、各チームで使用したベンチの消毒を行う。
- ・主審・審判はマスク着用し、放送器具でアナウンスをする。
- ・飲料水は、コップなどで共有せず、個人で準備する。
- ・ゴミは、各学校・個人で持ち帰る。

【選手・役員・保護者等】

《密閉》

- ・野外の競技会場だが、大型扇風機を活用して、空気が流れるようにし、こまめな換気を行う。
- ・更衣室は、利用時間や利用人数を制限し、更衣一覧表(学校別表)により一度に人が集まらないようにすること。
- ・練習会場も窓を開扉し、大型扇風機を活用して、空気が流れるようにし、こまめな換気に協力すること。
- ・監督会議・会議室においても窓を開扉し、大型扇風機を活用して、空気が流れるようにして、こまめな換気に協力すること。

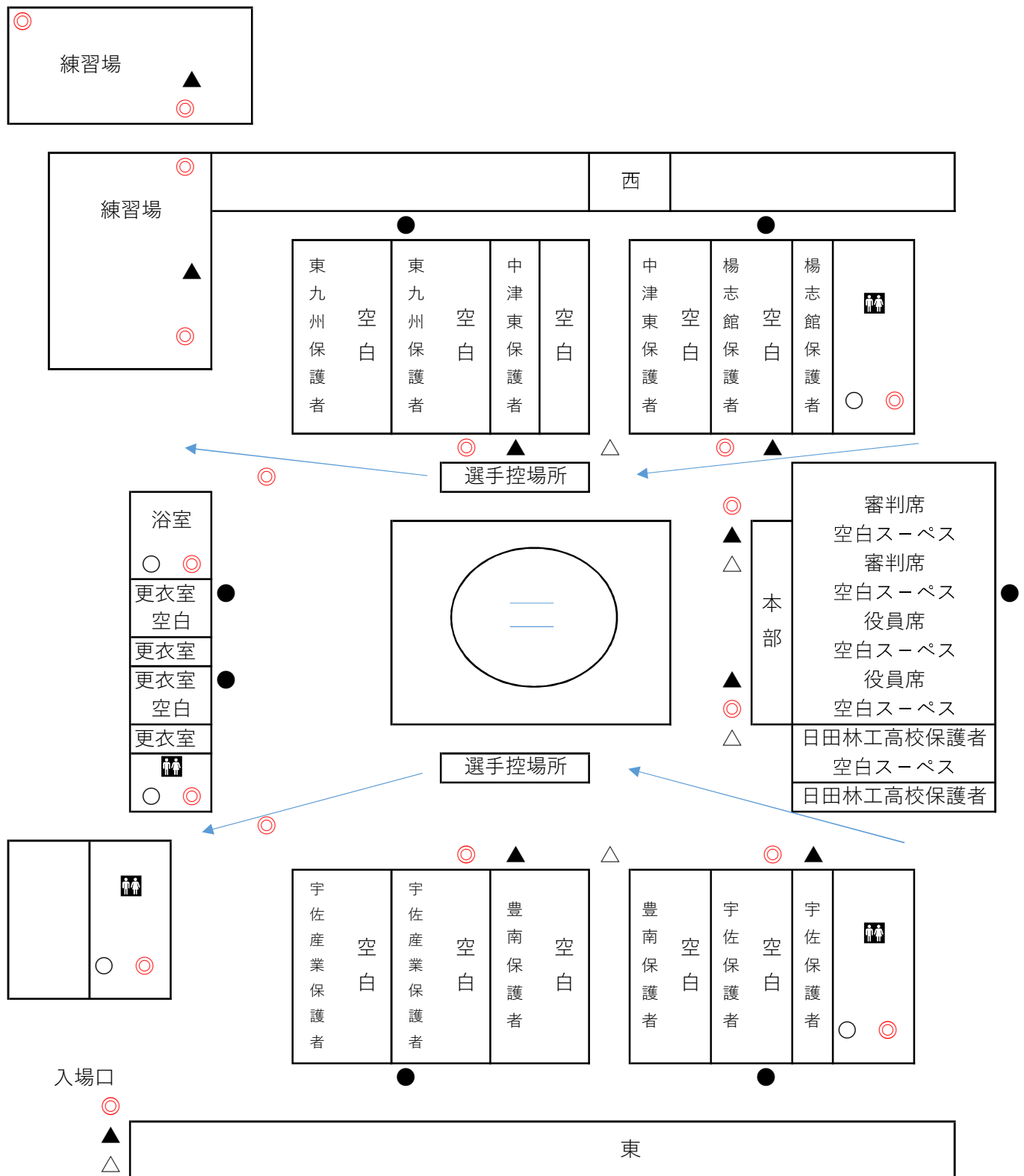
《密接》

- ・近距離での会話や発声が必要な場合は飛沫を飛ばさないようマスクを装着すること。
- ・マスクを外さなければならない場合は、人との距離をできるだけ2m保つこと。
- ・競技の特性上、接触は避けられないので、試合ごとに各自で必ず手洗いまたは、手指消毒をすること。
- ・競技中の味方同士でのハイタッチなどは避けること。
- ・競技中の大声の応援を避けること。
- ・審判会議も(会議室)、席の間隔を空けて、窓を開扉し、大型扇風機を活用して、空気が流れるようにし、こまめな換気を行う。
- ・主審・審判はマスク着用し、放送器具の音量で調整する。

《密集》

- ・競技役員、補助員等の座席、観客席は、できるだけ十分な距離を保ちできるだけ最低2m以上の距離を保つこと。
- ・会場には、選手・競技役員・保護者のみ入場を許可する。観客等の導線を区分し2mの距離を保つこと。
- ・競技中の応援(保護者)は、大声の応援を避けること。
- ・試合の控え(土俵下の学校)は、複数学校が入らないように単独のみ(学校)とする。

令和2年度第68回大分県総合体育大会相撲競技会場レイアウト



◎消毒液設置場所 ○液体石鹸設置場所 △ゴミ箱

●除菌シート ▲ペーパータオル

※机の上に消毒・液体・除菌シート・ペーパータオルを置く

※保護者は指定された保護者席で観戦する。